

アザレアキッズステーション

保護者と一緒に取り組んだテラス増設づくりで こどもたちの遊びが広がりました

保育環境づくりのポイント

- ・自然豊かな環境を室内にも十分に取り入れたいという思いがあり、ウチとソトをつなげるテラスづくりに特化しました。子どもたちが集まるパブリックな空間としてテラスを活用し、異年齢交流をより深めたいそして、子どもも大人もリラックスできる多様な環境にしたい！“その子らしさ”を発揮しながら、お友だちと保育者と遊びを作りだせるような環境づくりを行いました。

～こどもたちのこの力を育みたい～

- ☑感じる・気付く力 ☑うごく力 ☑考える力
- ☑やりぬく力 ☑人とかかわる力

取組み内容

～資材への防腐剤塗り

11月下旬から3回塗装～



子どもたちと一緒に準備することでより興味関心に繋がります！

保護者のアイディアで余った作業時間を活かして予定していない物をその場で作りました！自由な雰囲気、その楽しさも倍増です！



家さの中で焚火を行い暖をとながらのワークショップ！子どもたちも興味を示し自然と近寄ってきます。

大人の姿を見て一緒に作業をしたくない遊びに活かす姿が印象的でした！木くずも子どもたちにとっては宝物！

～ワークショップ 12/2(月)～

10名以上の保護者の方が参加してくださいました！感謝です！



初めての方も趣味でやっている方も試行錯誤しながら楽しい時間を過ごしました！

～ワークショップ② 1/16(木)～

独自で開催した第2段のワークショップ！「ここまできたらもっとテラスを増やしたいよね…」という保育士、保護者の思いから実施したことも大きな取り組みでした！

～テラス完成後…～

乳児と幼児のテラスを行き来できるようになり交流の幅が広がりました！



自然物を持ち込み、想像力をかき立てながら遊ぶ姿が増えました！作る過程も子どもたちが見ていたのでテラスに愛着も湧いています！

テラス増設！！



before



after



after②

＜今回の取組みを通して＞

保護者の方と初めて一緒に取り組んだワークショップで、子どもたちの遊びを想像しながら安全性や危険性を予測し、テラスを作ることで保護者の方と心の距離もぐっと縮まりました。

石井 久美

★保護者の方と協力して一つのものを作る楽しさ、喜び…作る過程で聞こえてくる他愛もない会話、笑い声…保護者の方と心の距離がぐっと縮まった今年度の取り組みでした。

★次年度も引き続き、保護者の皆様のお力を借りて一緒に考え、時には悩みながら保育環境を整えていきたいと思っています。